

令和 8 年第 1 回黒坂警察署協議会開催状況

開催日時	令和 8 年 3 月 3 日 (火) 午後 2 時 00 分から午後 3 時 30 分まで	
開催場所	黒坂警察署	
出席者	委員 (定数 8 人)	空場会長、山根副会長、野口委員、片岡委員、音田委員、 吉澤委員、大塚委員、稲田委員 以上 8 人
	警察	松本署長、四井管理官、奥迫溝口幹部派出所長、小椋生活 安全刑事課長、中崎交通課長、警務課員 以上 6 人
議 事 概 要		
<p>1 挨拶 空場会長及び松本署長が挨拶を行った。</p> <p>2 令和 8 年鳥取県警察運営指針及び重点目標の説明 管理官が、令和 8 年鳥取県警察運営指針及び重点目標について、掲示物のデザインを示しながら説明した。</p> <p>3 日勤制駐在所への移行について 溝口幹部派出所長が、令和 8 年度から日勤制へ移行する溝口駐在所の運用について説明した。</p> <p>4 治安概況説明 交通課長が、令和 7 年中の管内交通事故発生状況等について、生活安全刑事課長が、令和 7 年中の刑法犯認知状況等について、それぞれ説明した。</p> <p>5 協議事項 生活安全刑事課長が、各種チラシを示しながら、特殊詐欺の現状と効果的な防止対策について説明し、さらに、委員が実際の特殊詐欺の電話音声及び動画を視聴した後、次のとおり協議が行われた。 委員：実際の特殊詐欺の音声を聞かせていただいたが、シナリオがあるのか、自然な感じで話が進んでおり驚いた。家や職場でこの話をして、注意喚起を促したい。 警察：ニュース等のマスコミでは、短く部分的にしか報道されない。今回は会話の流れに沿って聞いていただいたので、相手方の話術について知っていただけなのではないかと思う。 委員：見せていただいたチラシは非常にインパクトがあり、効果が期待できると思う。できるだけ多くの世帯へ配布していただきたい。 警察：既に駐在所員を通じて配付、又は回覧を始めているところであり、今後とも継続していく。また、街頭広報でも配付する予定である。 委員：これだけ世間で話題となっている特殊詐欺だが、なぜだまされるのか、また、なぜ減らないのか不思議である。 警察：特殊詐欺被害に遭う原因としては、多種多様であり知られていない手口があること、加えて「自分だけは被害に遭わない」という意識が働いてしまうことなどが挙げられる。有効な対策としては、まず特殊詐欺の手口を知ること、また、番号に「+」が付いた身に覚えのない国際電話には出ないこと、もし電話に出てしまった場合には相手の手にはまるので長電話せず切ることが重要である。携帯電話会社によっては、特殊詐欺被害防止のサービスやアプリを提供しているので、こちらも積極的に広報していきたい。</p> <p>6 その他 次回協議会は、令和 8 年 6 月頃に開催する予定である。</p>		